

就職内定状況 について

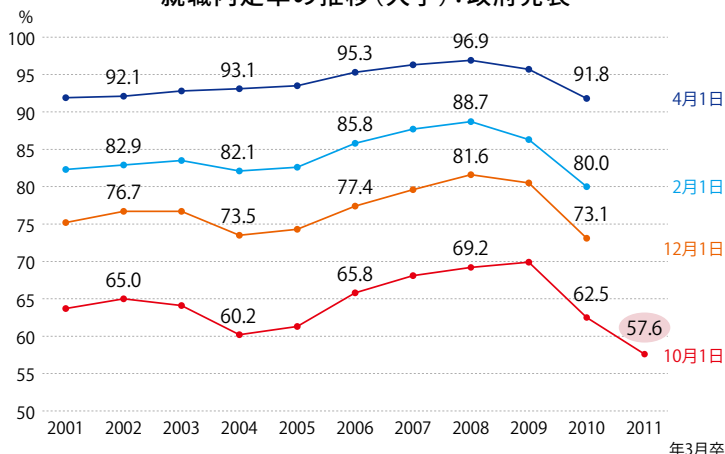
■ 緊急支援策の実施

2011年3月卒業生の就職は、昨年度に引き続き、非常に厳しい状況となっています。キャリアセンターでは、こうした状況を受け、緊急対策として4年生対象の就職ガイダンス、各種合同企業説明会を実施しましたが、さらに、以下の緊急支援策を実施しています。

- ①希望者に対する求人情報メール配信サービス
- ②11月中旬に他大学と共同で2011年卒業予定者対象の合同企業説明会を開催

また、学員の皆さまからも求人情報をお寄せいただくなど、様々な形でご支援をいただいています。引き続きご協力をお願いいたします。
連絡先：キャリア支援課（042-674-3500）

就職内定率の推移(大学)：政府発表



■ 就職内定率 75.8%

学生の進路・就職状況を把握するために実施した全学部の学生を対象としたサンプル調査（調査期間10月1日～15日、対象者約500人）では、就職希望者（資格試験等試験結果待ちの学生を除く）に対する内定者の比率は、75.8%でした。例年通りの就職希望者数であると想定すると、1,000人以上の未内定者が見込まれ、就職戦線の厳しさがうかがえます。

キャリアセンターでは、こうした事態に対処すべく現段階で進路届を提出していない学生全員を対象に、今後開催される合同企業説明会情報を提供するとともに、キャリアセンターに届く求人情報や個人面談を活用し、諦めることなく積極的・主体的に就職活動に取り組むよう促しました。さらに、各学部に対しても、就職活動に悩む学生のキャリアセンターへの誘導を依頼し、学生の個別状況に応じた面談を中心とした就職支援に全力で取り組んでいます。

ちなみに今年度10月の政府発表内定率（大学）は、文部科学省と厚生労働省が調査を始めた1996年度以降最低の57.6%となっています。（左図参照）

第16回WINGの会「女子学生のための就活直前セミナー」を開催

10月26日、学員会女性白門会支部主催による女子学生キャリア支援イベントが、「女子学生のための就活直前セミナー」として行われ、土曜日の午後にもかわらず、200人も女子学生が参加しました。

女性白門会による女子学生講座は1995年に始まり、今回で16回目となります。このセミナーは就職に向かう本学女子学生に対して気づきを与えるとともに、OGから女子学生へのエールが込められています。

講演会では、最初に女性白門会特別顧

問藤本幹子氏から、励ましのメッセージがありました。講演は2つのテーマで行われ、「書き手が伝わる書類の極意」では、事前に学生が書いたエントリーシートをもとに自己PRを導く方法を学び、「女子学生のための面接コミュニケーション術」では、グループワークを行い人に伝えることの難しさを体感しました。就職活動を目前に不安を抱える今の時期に、考えることや取り組むことについての講師からの強いメッセージに、学生は就職活動を前向きに捉えられるようになりました。講演後には、前法務大臣千葉景子氏から

激励の言葉があり、活躍する大先輩の姿に学生たちも背筋が伸びたようです。

参加した学生からは、女性目線ならではのお話でとても参考になった、今日から習慣づけていきたい、就活に対するイメージがプラスに変わった、といった前向きな感想が多く寄せられました。

